



当院における
新型コロナウイルス感染症対策…………… 2
新任医師紹介…………… 4
連携医療機関のご紹介
西村内科クリニック…………… 5
永年勤続表彰…………… 6
新型コロナウイルス感染症流行期の
“休日の過ごし方” …………… 8
人事異動…………… 9
外来診察医担当表…………… 10



秋の香り（金木犀と銀木犀）（撮影：週末庭師&農夫）

当院における 新型コロナウイルス感染症対策

2020年3月、当院で新型コロナウイルス感染症クラスターが発生しました。患者様やそのご家族、近隣の医療・介護施設や地域の皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけいたしました。転院された患者様および入院患者様や職員、あわせて24名もの発生となりました。クラスター発生時は、これまで経験したことのない事態に戸惑いや混乱もありましたが、保健所や厚労省クラスター対策班、国立病院機構本部及び九州グループの助言等を受け、職員一丸となり取り組み、収束させることができました。

その経過と現在の新型コロナウイルス感染症対策をご紹介したいと思います。

クラスター発生～収束までの経過

- 3月19日** 入院患者 A 氏の家族が陽性と判明
濃厚接触者として A 氏も検査したところ陽性の結果
計2名陽性
入院患者の濃厚接触者の調査開始
救急外来を含む外来受け入れ停止、新規入院中止、手術・検査中止
- 3月20日** 転院患者、職員の計10名陽性
- 3月21日** 保健所職員、厚労省クラスター対策班来院
転院患者、職員の計3名陽性
- 3月22日** 入院患者、職員の計3名陽性
- 3月23日** 職員濃厚接触者1名陽性
- 3月24日** 入院患者、職員の計3名陽性
- 3月25日** 職員2名陽性
- 3月26日** 入院患者、転院患者、全職員計726名のPCR検査施行
以後、症状のある患者にはPCR検査実施するが新規患者発生なし
- 4月14日** 手術や検査、リハビリ再開
- 4月22日** 外来診療、入院受け入れすべて再開



3月19日の対策本部の様子



会議室 ここで対策の検討が行われました



検体採取

感染対策

— 外来 —

- 1 外来診療予定の方は、マスクを着用し非接触型体温計で体温測定を行い、症状のチェックをします。
- 2 発熱など症状がある場合は、専用待合スペースで待機します。
- 3 外来での密を避けるため、受診予約体制とし受付時間を分散、待ち時間の短縮に努めています。
また、外来待合は密を避けるためいすの間隔をあけています。
- 4 総合受付や薬剤部のお薬渡し窓口では、飛沫防止のためアクリル板を設置しています。

— 入院 —

- 1 入院前日に電話で2週間前からの体調を確認します。
- 2 入院当日も外来で体温測定や症状を確認、診察後入院となります。
- 3 緊急入院時は、新型コロナウイルスの検査や胸部CT、採血を行い結果が判明するまで個室に入院します。
- 4 転院や施設へ退院する場合は、原則胸部CT、もしくは抗原検査を実施しています。

— 面会について —

- 1 面会は原則禁止とさせていただきます。病院から許可があるご家族のみご面会は可能。
面会ができない場合は、TV電話での面会も可能です。
- 2 面会前に体温測定と体調のチェックがあります。

— 職員 —

- 1 全職員、勤務中はマスクを着用しています。
- 2 全職員、毎日体温測定など健康チェックを実施しています。体調不良時は勤務しません。
- 3 よく触る場所の環境消毒を毎日実施しています。
- 4 職員の休憩時は3密を避けるため、時間差を設け少人数で換気を行っています。
- 5 手指消毒剤は個人携帯もしており、適切な場面での実施を行っています。



診療前に体温チェックや症状の確認をします



総合受付窓口にアクリル板を設置しています



TV電話による面会



医師や看護師はもちろん
職員のほとんどが
手指消毒剤の個人携帯を
しています

たくさんのあたたかいご支援や応援メッセージをいただいています



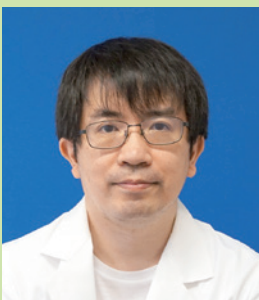
クラスター発生当時は厳しいお言葉も多々ありましたが、それ以上に多くの方々から暖かいお言葉やご支援もいただき、今でも続けていただいている方もおられ深く感謝しております。

感染対策は日々の継続実施が大切です。新型コロナウイルスの流行が始まりもうすぐ1年となり、「コロナ疲れ」もあります。しかし、今冬はインフルエンザとの同時流行も懸念されています。手洗い、咳エチケット、3密を避ける等、冬に向かってさらに感染対策を確実に実施し、感染症の蔓延が起きないように職員一同取り組んでいきます。

文責 感染管理認定看護師 園田淳子



新任医師紹介



呼吸器内科医長 横山 敦

このたび、令和2年7月1日付で大分医療センターに着任しました横山敦と申します。大分医療センターには、実は以前に1度、4年間ほど勤務しておりました。その後3年ほど別の病院に勤務しておりましたが、このたび呼吸器内科医長として再度勤務することになりました。

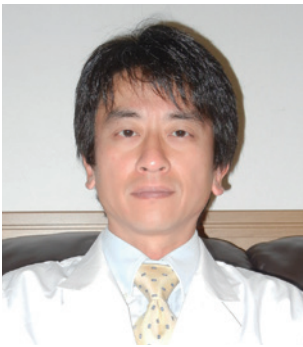
今年は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が問題となっておりますが、私は当院着任前より陽性患者さんや疑い患者さんの診察に従事しております。今後、新型コロナウイルス感染症の患者数がどのように推移するかなどは全く未知数ではありますが、新型コロナウイルス感染症だけでなく、その他の呼吸器疾患に対しても、大分医療センターが地域中核病院としての役割を果たせるよう、微力ながら尽くしていく所存です。どうかよろしくお願いいたします。



連携医療機関のご紹介

医療法人賢鷲会 西村内科クリニック

所在地	〒870-0165 大分市明野北4丁目1番1号 山本ビル4F		
TEL/FAX	097-552-5777 / 097-553-3108		
診療科目	内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科		
病床数	なし		
診療時間	午前	月～土	8:30～12:30
	午後	月・水・金	14:00～18:00
		火	14:00～19:00
休診日	日曜日・祝日		



院長 西村 大介



2019年6月、明野北の佐藤内科クリニックを継承し、西村内科クリニックとして再出発しました。長崎大学第一内科で糖尿病をはじめ内科一般の修練をした後、平成11年からは大分県立病院で消化器疾患の診療を担当してきました。当院では、糖尿病、高血圧などの成人病診療に加えて、最新機器、最新技術をつかった胃カメラ、大腸内視鏡を行っています。患者様に寄り添ったきめ細やかな医療を行い、明野地区の皆さんの健康に貢献したいと考えています。



永年勤続表彰

30年表彰

感謝の気持ちを忘れずに

看護部長 佐々木 容子

この度は永年勤続表彰を賜りありがとうございます。入職した時には、自分が同一組織でこのように長く勤務すること、また看護師から看護教員、看護管理者を経験させて頂くことなど全く想像しておりませんでした。大分医療センターは、9つ目の勤務地になります。これまで勤務した施設で多くの人に出会い、支援して頂く中で、看護師として、人として大切なことを教えて頂き、働き続けることができたと思っております。これからも人との出会いを大切に、感謝の気持ちを忘れずに努めていきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



永年勤続表彰頂きました！

治験管理看護師 筒井 和美

このたび、永年勤続表彰を受け大変光栄に思います。私は定年という区切りをつけ再雇用で仕事を続けさせて頂いています。これまで表彰を受けた先輩方々をみて、敬服しておりました。綺麗なバラの花も添えられ、30年表彰を受けましたが、これも健康で皆様に支えられてきたからだに感謝につきません。新型コロナウイルス（COVID-19）の今、私の課題は、協力・後悔をしない行動をします。足を引っ張らないように、ともに医療へ貢献したいと思っています。ありがとうございました。



30年経ちました

庶務班長 坂本 昌則

この度は、永年勤続表彰を受賞させていただき感謝いたします。

思えば、30年経ってしまっていたのだとつくづく思い、年月が過ぎるのは早いのだと実感しました。

これまで、特にやりたいことがあると言うわけでもなく、無駄に時間を過ごして来たことには後悔が残りますが、健康オタクが功を奏してか、これまでに大きな病気、大きなけがなどには遭遇しなかったことに感謝したいと思います。

これも、医療機関に勤務していたからだと思ひ、医療機関に勤務していなければ、ここまで健康に気を遣わず、知識もなく体調を崩すこともあったので



はと思います。やっと、今、やりたいことは健康で暮らしていくことなのだと思います。

健康であれば、何事も可能性があるのではと思う今日この頃です。皆様方も健康を大事に、自分を大事に生きていければと思います。この度はありがとうございました。



20年表彰

永年勤続表彰

1階病棟看護師 **井俣美里**

このたびは永年勤続表彰をいただきありがとうございます。大分医療センターに転勤した時は、仕事もプライベートも慣れない事が多く、戸惑う事もありました。しかし、今回この表彰をいただけたのは、何より支えてくださったスタッフの方々のおかげと心から感謝してもしきれません。新型コロナの影響で今までに経験したことのない病院運営や生活環境の変化など、めまぐるしいですが、目の前にいる患者さんを見つめ、心のこもった看護を提供していけたら良いなと思います。今後ご指導よろしく願い致します。

20年の感謝をこめて

2階病棟看護師 **中間陽子**

平成9年、2歳の子供達をひかり保育園に預け、東の間の子育てからの解放を考え、2ヶ月間限定でパートで入職しました。あの日から賃金職員を経て正職となり、あっという間に20年が過ぎました。双子の子育てと仕事の両立は周囲のスタッフや家族の協力があって乗り越えられたと皆様への感謝の気持ちでいっぱいです。また、その間には尊敬する師長さんや目標となる先輩ナースとの出会いがありました。今後は自分が目標とされる看護師になれるよう日々精進していきたいと思っています。

20年を振り返って

5階病棟看護師 **高井晴美**

このたびは、20年の永年勤続表彰をいただきありがとうございます。20年という長い年月ですが、振り返るとその時々を一生懸命に瞬く間に過ぎたように感じます。いつの時でも院内の様々なスタッフの方の支えがあったからこそ大変感謝しています。現在は地域包括ケア病棟での勤務となり、まだまだ分からない事も多く、これからも自己研鑽しながら地域へつなぐ看護、信頼できる看護・安心できる看護を提供できるように頑張っていきたいと思っています。今後これまで以上によろしく願いいたします。

シリーズ

新型コロナウイルス感染症 流行期の“休日の過ごし方”

～私はこんなことしています～

第1回

趣味の菜園ライフ

副院長 奈須 伸吉

コロナの襲来以来、病院主催行事や宴会は全く無く、昼間の病院でしか職員の皆様にあう機会がありませんが、皆様休日は楽しく過ごされていますでしょうか。私は自宅の畑でせっせと野菜の世話をしています。菜園ライフに私がハマったきっかけは昨年夏の実父の死去でした。もともと私は庭仕事（樹木の手入れ）には慣れていましたが、畑はビギナーです。父が残した小さな畑に手を加え、園芸の基礎はテレビ（趣味の園芸など）や雑誌で勉強し、道具をホームセンターで揃えました。コロナ期の今、ホームセンターの園芸コーナーや種苗店に行くと、私のような‘にわか百姓’がた

くさん来ています。昨年夏のスイカを皮切りに、じゃが芋、さつまいも、大根、水菜、大蒜、人参、胡瓜、茄子、ゴーヤ、オクラ、インゲン豆、チンゲン菜など、可愛い野菜たちと密に過ごしています。家族も時々手伝ってくれます。私のこの1年間の野菜摂取量はおそらく人生でMAX。日焼けする機会も増えて、以前は少し低かった骨密度も正常になりました。時に失敗作もありますが、手をかければ短期間で成長する野菜たちにはいつも癒されています。自分で育てて収穫した新鮮野菜の料理（私は料理はできませんが）を食べながらの宅飲みはサイコーです。



人事異動

退職・転出等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考
退職	R2. 6. 19	看護助手	房崎 明美	
退職	R2. 6. 30	呼吸器内科部長	一宮 朋来	
退職	R2. 6. 30	看護師	小手川温子	
退職	R2. 6. 30	看護師	後藤 綾香	
退職	R2. 6. 30	看護師	原岡 千恵	
退職	R2. 6. 30	看護師	溜島 芽以	
退職	R2. 6. 30	事務職員	藤本 大将	
退職	R2. 8. 31	看護師	黒澤 舞	
退職	R2. 9. 18	看護助手	岡野 京子	
退職	R2. 9. 30	婦人科医長	岡本真実子	
退職	R2. 9. 30	看護師	嶋原 侑子	
退職	R2.10. 31	業務技術員	中家 昭広	

採用・転入等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考
採用	R2. 6. 22	医師事務作業補助者	牧 佑依	
採用	R2. 7. 1	呼吸器内科医師 (院内医長)	横山 敦	
配置換	R2. 8. 1	看護師	松田 真子	
採用	R2. 9. 1	看護師	岩本 久実	
採用	R2.10. 1	婦人科医師	梶原 由衣	
採用	R2.10. 1	看護助手	仲妻千鶴子	
採用	R2.10. 12	事務クラーク	江崎ゆかり	
採用	R2.10. 20	業務技術員	岡 豊	
採用	R2.10. 20	業務技術員	小笠原安男	
採用	R2.10. 26	看護助手	池永 裕子	

基本理念

「愛の心・手」で
病める人々に寄りそう医療

基本方針

- 365日24時間断らない診療を目指します
- 大分県地域医療支援病院として、地域へ貢献します
- 大分県がん診療連携協力病院として、がん診療の充実に努めます
- 垣根を越えた連携によるチーム医療の充実に努めます
- 地域に根ざした積極的な広報活動と情報発信に努めます
- 安定した医療を提供するため、健全経営を志向します

大分医療センターのロゴマークについて

全体のコンセプト



Oita National Hospital (旧国立大分病院)の頭文字をロゴマークの形であらわしており、さらに「O」は病院の所在地である「大分市」及び「大在」の地名を示している。これを、海・空・太陽・緑の大地を立体的に示す色合いで表現したものである。

- 「緑と赤」… 昇る朝日と緑豊かな大分の地を表す。
- 「青」…… 大分医療センターのシンボルカラーを示し、私達医療従事者を表す。
- 「黒」…… 地域と大分医療センターを結ぶ架け橋を表す。



表紙の写真や大分医療センターのなつかしい写真を募集します。
ぜひ編集委員へご提供ください！

編集委員

委員長 奈須 伸吉
委員 秋好 輝雪 石川 秀利 森崎 久美 梅木 祐 村上 英恵 竹田津 雄介

外来診察医担当表

【令和2年11月1日現在】

■ 受付時間 8:30~11:00
 ■ 診察開始時間 8:30~

※予約の変更は月~金の各13:00~15:00にご連絡ください。
 (総合支援センター) ☎ 097-593-1112 fax 097-528-9651

【一般外来】 ※連携医療機関の方は8:30~17:15に総合支援センター(地域医療連携部門)へご連絡ください。

診療科 曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
代謝・内分泌内科	桑畑 真亮 野中 良平(新患)	嶋崎 貴信 野中 良平 桑畑 真亮(新患)	嶋崎 貴信 桑畑 真亮 野中 良平(新患)	嶋崎 貴信 野中 良平 桑畑 真亮(新患)	嶋崎 貴信 桑畑 真亮 野中 良平(新患)
腎臓内科			竹野 貴志(予約制)		
膠原病内科			安倍いとみ(予約制)		
消化器内科 (肝センター)	草津 工喜 山下 勉 大塚雄一郎	本田俊一郎 室 豊吉 山下 勉	山下(~10:00)/平江 山下 勉(10:00~) 福田 春菜	福田 春菜 山下 勉 草津 工喜	大塚雄一郎 本田俊一郎
工 科	福田 春菜	大塚(~10:00)/平江	草津 工喜	本田俊一郎	山下(~10:00)/平江
循環器内科	有川 雅也 和田 雅登	有川 雅也 棚澤 晃大	吉村誠一郎 棚澤 晃大	吉村誠一郎 和田 雅登	有川 雅也 和田 雅登
呼吸器内科 (呼吸器センター)	大谷 哲史(新患) 宮崎幸太郎	大谷 哲史 横山 敦(新患)	横山 敦(新患) 宮崎幸太郎	大谷 哲史 宮崎幸太郎(新患)	大谷 哲史(新患) 横山 敦
腫瘍内科				西川 和男 ※受付時間8:30~11:00 診療時間8:30~	樋園 和仁 ※受付時間 新患13:00~14:00 再来13:00~15:00 診療時間13:00~
外科	梶島 章 梅田 健二	穴井 秀明	矢田 一宏 梶島 章	梅田 健二 是久翔太郎	矢田 一宏 一万田充洋
乳腺外科	武内 秀也※	※第1・第3月曜日 受付時間10:00~12:00 診療時間10:00~13:00のみ			
呼吸器外科	(手術日)	高祖 英典	高祖 英典	(手術日)	高祖 英典
整形外科	田畑 知法 膳所 大亮	田畑 知法 膳所 大亮	(手術日)	田畑 知法 膳所 大亮	金曜新患受付10時まで 田畑 知法 膳所 大亮
泌尿器科	午前 住野 泰弘 奈須 伸吉 高橋 剛	午前(10時まで) 高橋 剛(新患) 住野 泰弘(新患)	午前 高橋 剛 住野 泰弘 奈須 伸吉	午前(10時まで) 住野 泰弘(新患) 高橋 剛(新患) 中島 駿佑(新患)	午前 高橋 剛 奈須 伸吉 住野 泰弘
	新患担当は当科で振分けます。(紹介は「外来担当医」宛て)				
	午後(予約のみ) 各医師で分担				
婦人科	岡田さおり	岡田さおり	梶原 由衣(午前) 西田 欣広(午後) ※受付時間14:00~16:30 診療時間14:00~17:00	岡田さおり	梶原 由衣
放射線科	中村 雄介	牧瀬 智(午前) 本村 有史(午後)	中村 雄介	牧瀬 智(午前) 本村 有史(午後)	中村 雄介
内視鏡 (胃腸センター)	本田俊一郎 平江 麻衣	草津 工喜 福田 春菜	本田俊一郎 大塚雄一郎	大塚雄一郎 平江 麻衣	山下 勉 草津 工喜 福田 春菜
内科系疾患で 専門診療科の判断が困難 な場合の担当科	消化器内科	代謝・内分泌内科	循環器内科	呼吸器内科	消化器内科

【特殊外来のご案内】 ※完全予約制となっておりますので、下記にご連絡ください。

ひまん外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 14:00~16:00	TEL 097-593-1111 (内線235)
ストーマ外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 9:00~12:00	TEL 097-593-1111 (内線711)
緩和ケア外来	毎週 水曜日 (祝日を除く)	診察時間 11:00~12:00	TEL 097-593-1111 (内線739)
フットケア外来	第2・第4 火曜日 (祝日を除く)	診察時間 8:30~11:00	TEL 097-593-1111 (内線235)



地域医療支援病院 日本医療機能評価機構 認定病院

独立行政法人
国立病院機構

大分医療センター

<https://oita.hosp.go.jp>



〒870-0263 大分市横田2丁目11番45号 TEL097-593-1111 FAX097-593-3106 / 総合支援センター直通 TEL097-593-1112 FAX097-528-9651